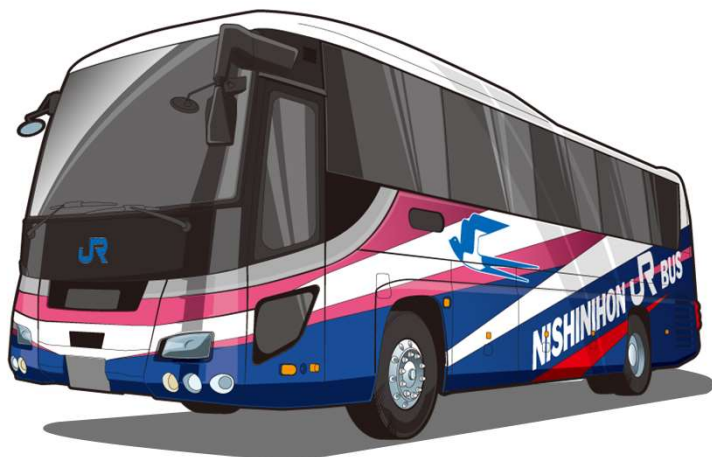


「働きやすい職場」の実現に向けた 西日本ジェイアールバスの取り組み



2023年7月7日

西日本ジェイアールバス（株）

総務部 勤労厚生課

目次

- 1 会社概要**
- 2 「働きやすい職場認証」取得のきっかけ**
- 3 当社の取り組み**
- 4 取得のメリット・今後の方向性**

1 会社概要

社名	西日本ジェイアールバス株式会社 West Japan JR Bus Company
創立	1988年3月1日
本社所在地	大阪市阿倍野区松崎町2-2-25 阿倍野松崎町NKビル2階
資本金	1億円
代表者	代表取締役社長 北野 眞
株主	西日本旅客鉄道株式会社（100%出資会社）
従業員数	631名（2023年4月1日現在）【運転士416名（女性5名）】
売上高	79億円（2022年度） 【一般:4億円、高速:43億円、貸切:1億円、その他:31億円】

1 会社概要

支店・営業所一覧

府県	事業所（所在地）		備考
石川県	北陸支店	金沢営業所	高速、一般、貸切
滋賀県	近江今津営業所		一般
京都府	京都支店	京都営業所	高速、一般、貸切
		京丹波営業所	一般
	梅津営業所		京都市交通局の受託業務
大阪府	大阪高速管理所	} 7/12で統合し、 「大阪営業所」発足予定	高速、貸切
	大阪北営業所		高速、貸切
	大阪シティバス 西島営業所（出向）		一般
兵庫県	神戸営業所		高速

1 会社概要



1 会社概要



2 「働きやすい職場認証」取得のきっかけ

採用競争力向上に関する課題認識

【背景】

- ・ 離職者の増加
 - ・ 採用難易度の上昇
- ⇒ 経験者、未経験者を問わず、
求職者へのアピールにつながるのでは？ と考え応募

【実績】

2020年度 **一つ星**取得！



2022年度 **二つ星**取得！！



3 当社の取り組み ～勤務関係～

指定休日	特定4週8休（特休4日、公休4日） 年間休日104日
年次有給休暇	年次有給休暇は入社時点で10日付与（最大20日） ※保存休暇制度（失効した年休を積み立て、一定の条件下で使用できる）
勤務指定	前月20日までに年休の申込みを行い、25日に翌1ヶ月分の勤務を指定
連続勤務	連続9日を上限として勤務を指定（改善基準は連続13日を上限）
勤務間休息時間	9時間以上の休息時間を設けて勤務を指定（改善基準は8時間以上）
時間外労働	月45時間、年間360時間まで（公休日労働は含まず） ※日々の時間外労働（運行遅れ等による超過勤務） + 特休日労働
休日 + 休息時間	39時間30分以上 （改善基準は原則32時間以上）

3 当社の取り組み ～健康管理関係～

(1) 各種補助制度

睡眠時無呼吸症候群（SAS）治療費用補助	3年ごとに全運転士にSAS検査を実施（会社負担） 要治療者に対しては治療費用の一部を負担（3,000円/月）
簡易脳ドック受診費用補助	50歳以上の運転士に3年ごとに簡易脳ドックを実施（会社負担） 35歳以上の希望者には費用を補助（10,000円/年度）
心臓ドック受診費用補助	55歳以上の運転士に3年ごとに心臓ドックを実施（会社負担）
人間ドック受診費用補助	50歳以上の社員：希望者は少なくとも2年に1回全額負担

(2) 健康意識向上の取り組み

「みんなで歩活」：健康保険組合と連携した運動習慣推進プログラム

「結果や順位にこだわらず、参加することが第一義」として気軽な参加を促し、参加者数を大幅に上昇（2018年度70名→2022年度360名）



3 当社の取り組み ～福利厚生～

福利厚生に関する取り組み

共済会	祝い金（結婚祝：70,000円、出生祝：20,000円等） 弔慰金（30,000円～300,000円） 見舞金（傷病、休業、災害） 各種補助（人間ドック、各種検診） など
インフルエンザ予防接種費用補助	社員・家族ともに全額補助
選択制確定拠出年金（DC）	社員の将来の生活設計を支援
住宅補給金	賃貸：上限16,000円／月 持家：1,500円／月
資格取得費用補助	資格取得の受験費用、申請にかかわる費用を補助 例：運行管理者、国内旅行業務取扱管理者

4 取得のメリット

- ・ 取り組みの点数化を通じ、
自社の強み、不十分な点を見える化できる
→今後の戦略策定の参考になる
【例：当社の場合】
 - 強み
制度面ではおおむね整備ができています
 - 弱み
女性設備など、インフラ面の整備が不十分
- ・ 人財確保の取り組みに対する補助金のインセンティブ

4 今後の方向性

- **2023年度「三つ星」の取得に向けた準備**
- **女性運転士の確保に向けた施策の検討**
女性設備（休養室等）の計画的な整備
- **「働きやすい職場認証制度」の積極的なPRへの協力**
採用競争力強化のために求職者に「知ってもらおう」
海事協会さまとの連携強化

ご清聴ありがとうございました。

